

藍の生葉叩き染めワークショップ

Y O U K I S U N A R T W O R K S / 藍染屋千丁 代表 有田有紀

日時：令和元年8月9日（金）10時半～11時半（1時間程度）

※葉っぱ一枚でも綺麗ですので、すぐにできます。

場所：M保育園 支援センター

対象：広場の利用者（幼児と保護者）及び先生

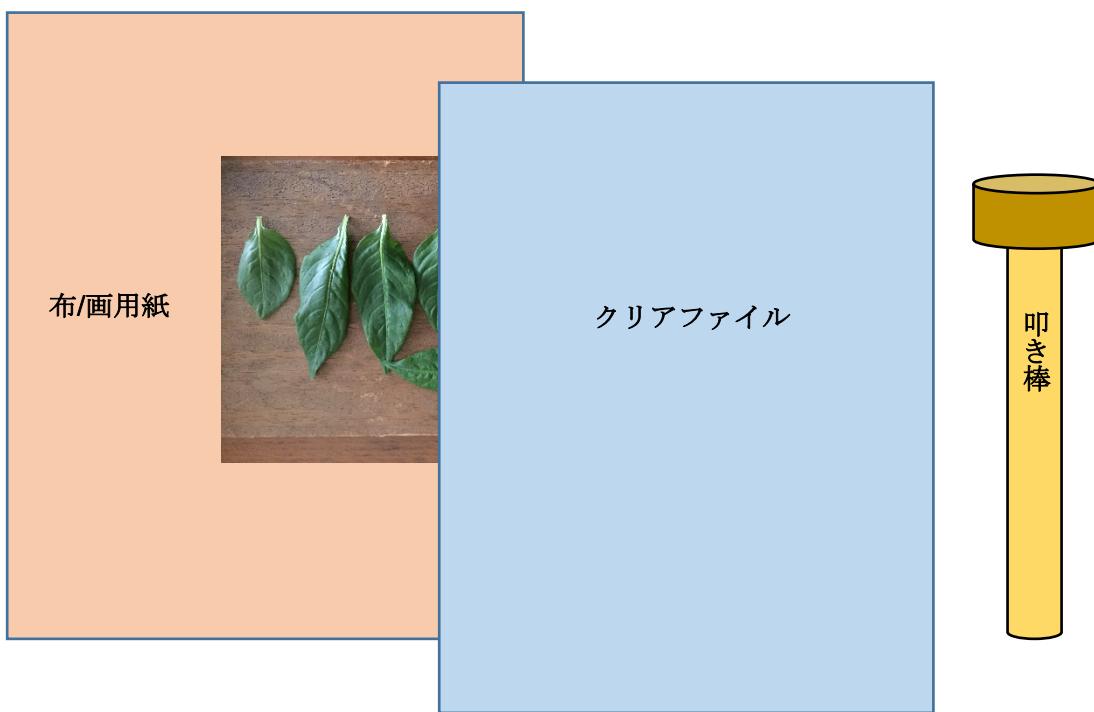
参加者の持ち物：手拭きタオル、エプロンなど

（万が一藍の葉の色素が衣服についた時は落ちにくいためご注意ください。）

広場の準備物：記事、牛乳石鹼（アルカリ石鹼/色止めと発色のため）、バケツ、新聞紙など（机の汚れの保護のため）、干場、洗濯バサミ、お持ち帰り用ビニール袋、画用紙（紙に摺ると葉になります）

手順：①クリアファイルと叩く道具（ミニとんかちやすりこぎ）を配布します。

②画用紙/布→藍の生葉（葉脈が下）→クリアファイル→叩き棒の順で配置して下さい。



③布や画用紙におおよその出来上がりのデザインをイメージして下さい。

④叩き棒で摺ったり叩いたりします。

安全上の注意：

※お子様の指先に叩き棒が当たって怪我をしないようご注意の上、活動をしてください。

⑤できあがった布をせっけん水を溶かしたお水に浸してゆする。

（色止めと発色のため）

⑥干場で乾かす。

⑦ビニール袋に入れてお持ち帰りください。



藍の生葉叩き染めワークショップ風景

2018年夏のプログラム@子育て支援センター